

第18回東京漢方医学セミナーのご案内

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて「東京漢方医学セミナー」では、藤門会会長の頼建守先生をお招きし、セミナーを開催することになりましたので、ご案内申し上げます。

今回は、少陽病の重要方剤である瀉心湯類について解説いただきます。漢方エキス製剤にある半夏瀉心湯、黄連湯、黄芩湯やその他の瀉心湯類について、古典の条文とその中のキーワードを教えていただき、臨床症例とともに臨床への応用をご紹介します。

ご多忙とは存じますが、是非ともご出席を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

日 時 令和元年 11 月 23 日（土） 14 : 00～16 : 30

会 場 TKP 東京駅大手町カンファレンスセンター 22 階 22A

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-8-1 KDDI 大手町ビル 22 階

☎03-3243-5231

東京メトロ 千代田線・半蔵門線・東西線） 大手町駅 C1 出口 直結
丸ノ内線 大手町駅 A1 出口 徒歩 1 分
都営三田線 大手町駅 C1 出口 直結

JR 東京駅 丸の内北口 徒歩 10 分

テーマ 古典における瀉心湯類と臨床

講 師 頼建守先生（漢方医療 頼クリニック 院長）

らい けんしゅ
頼 建守 先生

ご略歴

1989年 慶應義塾大学医学部卒業
慶應義塾大学病院産婦人科（研修医）
1990年 国立埼玉病院産婦人科（研修医）
1991年 東京歯科大学付属市川総合病院産婦人科
1992年 慶應義塾大学病院産婦人科
1995年 国立埼玉病院産婦人科
1997年 北里研究所東洋医学総合研究所漢方科
1999年 北里大学東洋医学総合研究所漢方科
1999年 新宿海上ビル診療所漢方科・婦人科
2006年 新宿海上ビル診療所副院長
2007年 新宿海上ビル診療所つるかめ漢方センター所長
2010年 慶應義塾大学病院漢方医学センター非常勤講師

2013年～ 漢方医療 頼クリニック 院長

学会活動

日本東洋医学会 専門医
日本産婦人科学会

その他

藤門会 会長

.....

第 18 回「東京漢方医学セミナー」に

ご出席 ご欠席

御所属 _____

御芳名 _____

軽食をご用意いたします。ご出席を賜ります際は、担当MRもしくは東京支店に FAX 又はメールにてご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。

FAX 番号 : 03-3551-2285

e-mail : tokyo@ohsugi-kanpo.co.jp

主催 大杉製薬株式会社東京支店 担当 尾崎・平田
Tel 03-3551-2272 Fax 03-3551-2285

* 個人情報取り扱いについて

ご記入された個人情報は本研究会開催準備及び医薬情報提供など、弊社活動に利用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。尚、個人情報は主催者を除く第三者へ開示、提供することはありません。

TKP 東京駅大手町カンファレンスセンター
東京都千代田区大手町1-8-1
KDDI 大手町ビル 22F (事務所: 22F)
03-3243-5231



<アクセス>

東京メトロ 千代田線・半蔵門線・東西線) 大手町駅 C1 出口 直結
丸ノ内線 大手町駅 A1 出口 徒歩1分
都営三田線 大手町駅 C1 出口 直結

JR 東京駅 丸の内北口 徒歩10分